

---

## 公開シンポジウムの概要

---

※登壇者等の所属・職名は当時のもの

### ■シンポジウム「応援ミーティングを学校へ——非援助の援助論」

日時: 2019年6月15日14時15分-18時30分

場所: 東京大学本郷キャンパス福武ホール

#### 〈プログラム〉

- 開会の挨拶・趣旨説明 小国喜弘（バリアフリー教育開発研究センター長、教授）
- 第1部 応援ミーティングとはなにか
  - 講演1 川村敏明（浦河ひがし町診療所・医師）
  - 講演2 伊藤恵里子（浦河ひがし街診療所・ソーシャルワーカー）
  - 講演3 高田大志（浦河ひがし町診療所・ソーシャルワーカー）
- 第2部 パネルディスカッション
  - コーディネーター
  - コメント1 秋田喜代美（教育学研究科長、教授）
  - コメント2 能智正博（研究科教授）
  - コメント3 仁平典宏（研究科准教授）
  - コメント4 星加良司（バリアフリー教育開発研究センター・准教授）
- 閉会の挨拶 星加良司（バリアフリー教育開発研究センター・准教授）

### ■「2019年度 若手研究者育成プロジェクト」成果報告会

日時: 2020年3月25日13時-17時

場所: オンライン（Zoom）

#### 〈プログラム〉

- 発達障害児に対する「クラスメート」の関わり方をどう支援するか  
一柳貴博・石川千春（臨床心理学コース）
- 非母語話者にとって理解しやすい日本語 web 文書のデザイン  
韓尚珉・朱心茹（生涯学習基盤経営コース）
- 演奏家の特別支援学校における楽器指導経験  
永杉理恵（教育内容開発コース）



大正期・トモエ学園創始者小林宗作の教育論

——インクルーシブ教育におけるリトミックの意義をめぐって

相田まり（基礎教育学コース）

現職教員が大学院で学ぶこと

——大学院経験はインクルーシブな視点を促進するのか

備瀬美香（学校開発政策コース）

インクルーシブな学校改革を進めるために

森和宏・渡邊真之・末岡尚文・橘諒治・久島裕介（基礎教育学コース）

## ■シンポジウム『『新しい日常』とインクルージョンの課題——『ソーシャル・ディスタンス』という壁』

日時： 2020 年 9 月 26 日 14 時-16 時 30 分

場所： オンライン（Zoom）

〈プログラム〉

発題・趣旨説明 星加良司（バリアフリー教育開発研究センター・准教授）

講演 1 清水睦美（日本女子大学人間社会学部・教授）

講演 2 藤江康彦（東京大学教育学研究科・教授）

ディスカッション

## ■「2020 年度若手研究者育成プロジェクト」成果報告会

日時： 2021 年 3 月 13 日 13 時-16 時

場所： オンライン（Zoom）

〈プログラム〉

インクルーシブ教育における保健室の役割と養護教諭の専門性の再検討

柏木睦月（基礎教育学コース）

盲学校におけるインクルーシブ教育-協同的な学びにおける教師の発話の特徴

小池貴之（教育内容開発コース）

非母語話者にとって理解しやすい日本語ウェブ文書のデザイン

——文書構造、書体、色の使用に着目して

韓尚珉（生涯学習基盤経営コース）



教員とスクールソーシャルワーカーが有する支援の意図とそれに基づく実践に関する研究

村本洋介（学校開発政策コース）

障害者手帳というボーダーラインに関する探索的研究

百瀬由璃絵（比較教育社会学コース）